

2021年度 上期決算概況

CANOX

2021年10月29日

2021年度上期決算成績とポイント

単位：百万円

	2021年度1Q	2021年度2Q	2021年度上期	前年比
売上高	26,320	26,201	52,521	+5,485
営業利益	524	615	1,139	+1,054
経常利益	603	644	1,247	+1,103
親会社株主に帰属する 四半期純利益	418	436	854	+788
一株当たり 四半期純利益	42.80	44.57	87.37円	+80.52円

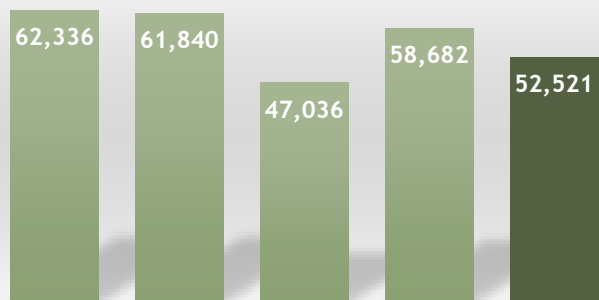
※21年度より「収益認識に関する会計基準」を適用。前年は会計基準が異なるため、参考数値として記載。

ポイント

- ◆ 環境回復の兆し（価格上昇と国内自動車生産）及び第9次中期経営計画の最終年度完遂に向けてグループ一丸となつての取り組みによる増益。
- ◆ 足元の業績好転を踏まえて上期・通期業績予想及び配当予想を上方修正。

連結経営成績（推移）

売上高

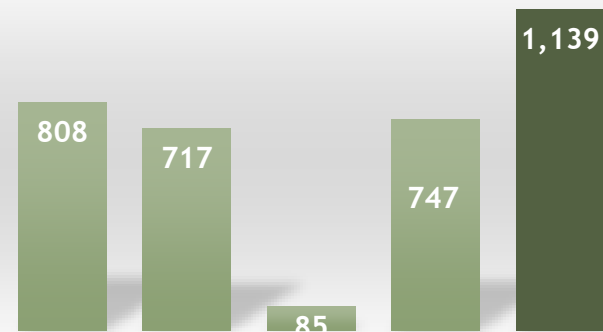


2019/上 2019/下 2020/上 2020/下 2021/上

※21年度より「収益認識に関する会計基準」適用のため、20年度以前は参考値として記載。

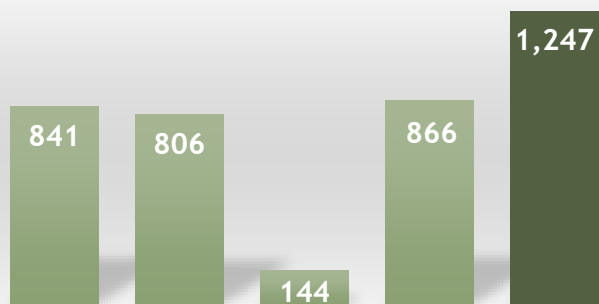
営業利益

百万円



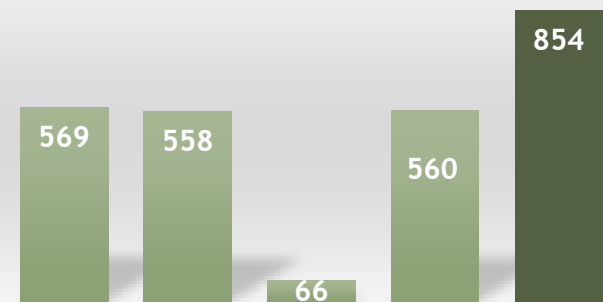
2019/上 2019/下 2020/上 2020/下 2021/上

経常利益



2019/上 2019/下 2020/上 2020/下 2021/上

当期純利益



2019/上 2019/下 2020/上 2020/下 2021/上

連結財政状態

	2021/3E	2021/9E	前期比
総 資 産	59,275	61,094	+1,819
(流 動 資 産)	46,325	47,806	+1,481
(有 形 固 定 資 産)	6,729	6,694	△35
(投 資 有 価 証 券)	5,735	6,098	+363
(その他の固定資産)	479	459	△20
(繰 延 資 産)	6	36	+30
負 債	35,199	36,165	+966
(流 動 負 債)	26,966	29,114	+2,148
(固 定 負 債)	8,233	7,050	△1,183
純 資 産	24,075	24,929	+854
自 己 資 本 比 率	40.6%	40.8%	+0.2%
有 利 子 負 債	19,804	19,246	△558

単位：百万円

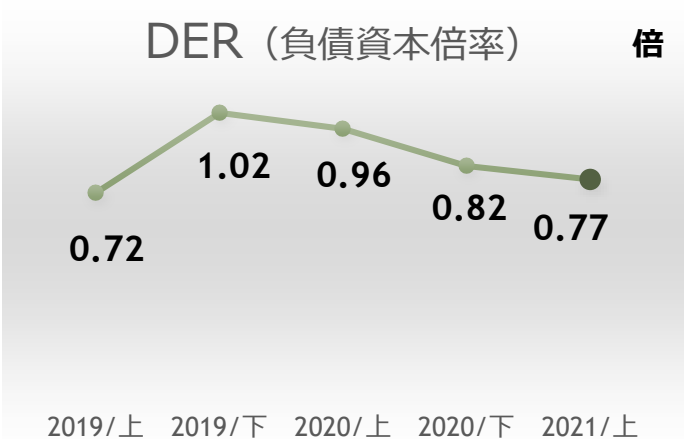
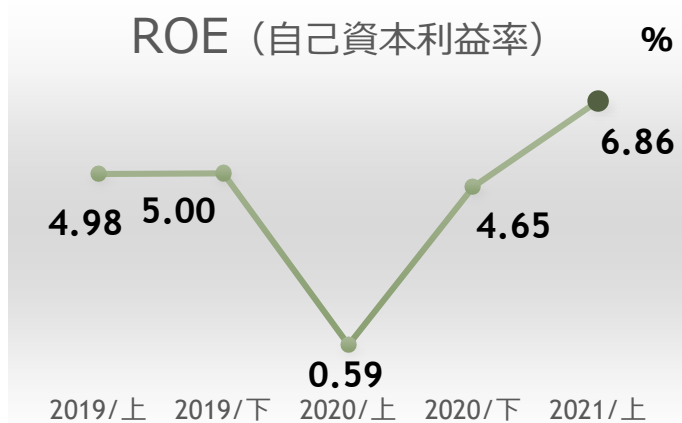
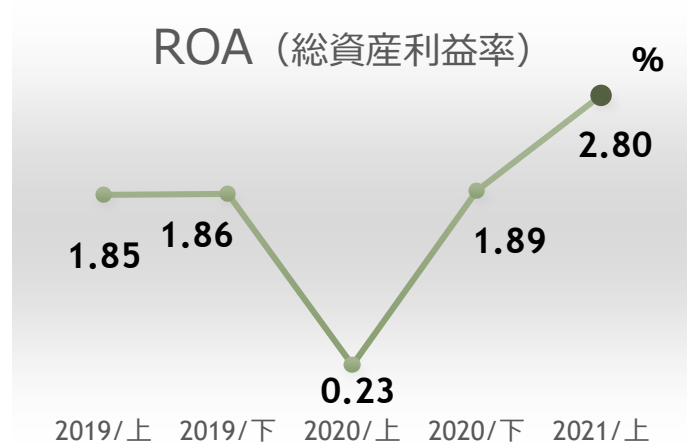
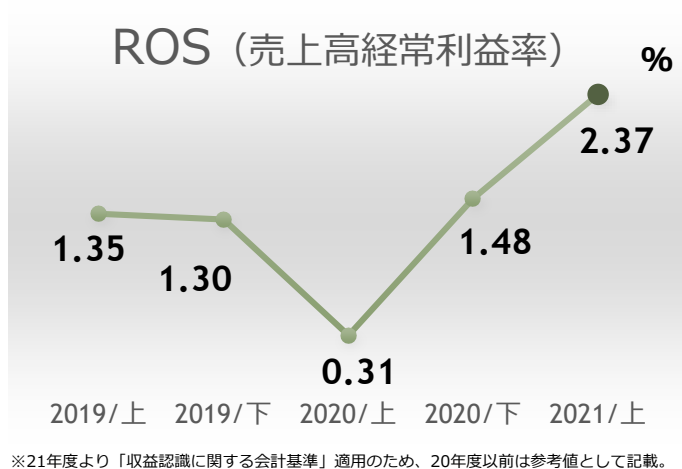
総資産59,275百万円 → 総資産61,094百万円

流動資産 46,325	流動負債 26,966	流動資産 47,806	流動負債 29,114
	固定負債 8,233		固定負債 7,050
固定資産 12,943	純資産 24,075	固定資産 13,251	純資産 24,929
繰延資産 6		繰延資産 36	

2021年/3E

2021年/9E

連結経営指標（推移）



連結キャッシュフロー（CF）

単位：百万円

	2020/9E	2021/9E	前年比
営業活動によるCF	4,483	△3,156	△7,640
投資活動によるCF	△272	△159	+112
F C F	4,211	△3,316	△7,527
財務活動によるCF	△1,361	△846	+515
現金及び現金同等物期末残高	9,317	2,776	△6,540

◆ 営業活動によるCF

棚卸資産の増加により3,156百万円の支出。

◆ 投資活動によるCF

有形固定資産取得（子会社機械設備）により159百万円の支出。

◆ 財務活動によるCF

借入金の返済等により846百万円の支出。

連結業績予想

単位：百万円

	2020年度 実績	2021年度 予想	前年比	
			増減	増減率
売上高	105,718	116,438	+10,720	+10.1%
営業利益	832	2,259	+1,427	+271.5%
経常利益	1,010	2,400	+1,390	+237.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	627	1,587	+960	+253.1%

※21年度より「収益認識に関する会計基準」を適用。前年は会計基準が異なるため、参考数値として記載。

増減理由

- 鋼材需要が回復傾向にて鋼材市況が上昇。
- 国内自動車生産台数が回復の兆し。
- コロナウィルス感染拡大での経営環境悪化も懸念されるものの、足元の改善環境が続くと予想。

配当

当社配当の推移

当社は良質な投資に積極的に資源を投じて成長戦略を推進してゆくとともに、配当性向50%水準をベンチマークとし、株主様への安定的かつ継続的な配当を行う事で株主還元を実現する事を経営の基本方針としています。

	2019年度	2020年度	2021年度 予想		
			中間	期末 (予想)	合計 (予想)
当期純利益	1,128百万円	627百万円	807百万円	780百万円	1,587百万円
配当	37円	30円	40円	40円	80円
配当性向	32.8%	46.7%			49.3%

